

事務事業名	農道補修事業		<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業	法令根拠
政策名	総合計画 03	基幹産業の農業に対する強化・支援	所属部門	経済部 農林課 農畜産係(グループ)
施策名	計画 05	農業経営と農村生活基盤の強化・支援	課長名	谷 保 義 明
基本事業名	体系 211111	農業生産基盤の整備	担当者名	福 田 秀 夫 (内415)
全庁共通課題	<input type="checkbox"/> 協働のまちづくり <input type="checkbox"/> 男女共同参画 <input checked="" type="checkbox"/> 食のまちづくり <input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 次世代			
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 全体計画の投入量を記入 (開始年度 S45 年度 ~) (年度 ~ 年度)			

事業概要 町道として認定されていない農道(複数農家で利用)を対象に、収穫期に農産物の搬出に支障をきたさないように敷砂利などの補修を行う	全体計画 (単位:千円)	
	特定財源	
	一般財源	
	その他	
	事業費計(A)	
	人件費	
正規職員従事人数		
人件費計(B)		
トータルコスト(A)+(B)		

1 現状把握の部 (DO)	
(1) 事務事業の目的と効果 手段(具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	
16年度実績 砂利敷の実施	活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 敷砂利の量 m3 イ ウ
17年度計画 平成16年度と同様	
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 農道を対象としている	対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 農道路線数 本 イ ウ
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 収穫期の農作物搬出に支障をきたさないように整備する	成果指標(対象における意図された対象の程度)数字は記入しない 名称 単位 ア 敷砂利の量 m3 イ ウ
結果(どんな結果に結び付けるのか) 農作物の運搬をスムーズに行くとともに、運搬車両の安全も図れる	上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 未整備の路線数 本 イ ウ

(2) 総事業費・指標等の推移									
	単位	14年度 (実績)	15年度 (実績)	16年度 (実績)	17年度 (見込)	18年度 (目標)	19年度 (目標)	年度 (最終目標)	
投入量	事業費	千円							
	特定財源	千円	5,012	3,868	3,397	3,308			
	一般財源	千円							
	その他	千円							
	事業費計(A)	千円	5,012	3,868	3,397	3,308	0	0	0
	人件費	人	4	4	4	3			
正規職員従事人数	人			0.1387					
人件費計(B)	千円	0	0	1,281	0	0	0	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円	5,012	3,868	4,678	3,308	0	0	0	
活動指標	ア m3	1,800	1,180	1,165					
	イ								
	ウ								
対象指標	ア 本	74	80	83					
	イ								
	ウ								
成果指標	ア m3								
	イ								
	ウ								
上位成果指標	ア 本								
	イ								
	ウ								

(3) 事務事業の環境変化・町民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か? 複数の農家が利用している、農道の維持・管理を誰が行うかという観点から、町が事業主体となった	事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期と比べてどう変わったのか? 事業は変わらない。敷砂利の場所は毎年同じであるが、平成17年度より補修対象を号線道路及びそれに準じる農道に限定して実施する。
この事務事業に対して関係者(町民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか? 補修箇所での要望砂利量全てを搬入できないので毎年、同じ場所の補修になることから、砂利量増の要望あり	

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価			
目的妥当性評価	政策体系との結びつき この事務事業の目的は町の政策体系に結びつくか？意図することが上位施策に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びつかない [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 結びつく [理由] ↷	安全に農産物の搬出がスムーズに出来ることによって、収穫の作業効率が向上し、安定経営につながる。
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 手が引ける [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 手が引けない [理由] ↷	複数の農業者が利用する農道であることから、町で管理するのが妥当。
	対象・意図の拡大又は縮小余地 対象と意図の拡大・縮小の余地はないか？(拡大による成果向上、限定・縮小による公的関与の適正化やコスト削減はできないか)	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 適切である [理由] ↷	町道として認定されていない道路のうち、私道は本来自らが管理すべきとする観点から、一般的な号線道路及び地形などにより本来の号線から外れ、号線道路に準じている農道のみを対象にすることにより事業費の削減の余地がある。
	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がある [原因] 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 余地がない [理由] ↷	農道補修部について砂利を多く入れられたら、毎年同じ箇所の補修をしなくても済むようになる。
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無と有の場合の問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 ↷ 【問題解決策】 3 改革・改善方向の部へ	農産物を安全でスムーズに搬出できない。
有効性評価	類似事業との統廃合余地 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合余地はないか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 上記他に手段等の統廃合が可能 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 上記他に手段はあるが統廃合できない ↷ [理由]	町道として整備するためには、道路造設費の他に維持管理の費用も発生することから安価な方法として単年度で砂利敷きでの補修が望ましい。
	全庁共通課題の貢献 全庁共通課題の解決に対してこの事業はどんな貢献をしましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> 貢献した ↷ 【具体的に】 <input type="checkbox"/> 貢献していない ↷ 【全庁共通課題にもかかわらず貢献していない場合はその理由】	農作物を適期にスムーズに搬出できることから農業振興に貢献している。
	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(工法の適正化など)事業費を削減した場合の影響の有無と、問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 ↷ 【問題解決策】 3 改革・改善方向の部へ	砂利単価が下がらなければ、補修箇所の砂利量を減らすことになるから農道の悪条件改善にはならないし、補修対象の路線を減らすこととなる。
効率性評価	人件費(業務所要時間)の削減余地 成果を下げずに所要時間を削減できないか？成果を下げずにより低賃金の担当者で遂行できないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 可能 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 [理由] ↷	補修希望箇所調査及び発注設計から事業完了確認があることから事務にかかる削減は困難である。
	受益者負担の適正化余地 受益者負担と一般財源が公平・公正な配分になっているか？	<input type="checkbox"/> 適正化余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 適正化余地がない [理由] ↷	町道に認定されていないが不特定多数が使用する道路であるため、町道と同じに使用者負担は求められない。

3 改革・改善方向の部(PLAN)																							
(1)今後の事業の方向性(改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(3)改革・改善による期待成果 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×		低下		×	×
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持			×																			
	低下		×	×																			
(2)改革, 改善を実現する上で解決すべき課題は何ですか？それをどう解決していきますか？ 号線農道に準ずる農道の判断が課題である。																							